

**財務省第9入札等監視委員会**  
**平成29年度第1回定例会議議事概要**

開催日及び場所	平成29年9月6日（水） 大阪合同庁舎第三号館 会議室	
委員員	委員 尾崎 雅俊（辰野・尾崎・藤井法律事務所・弁護士） 委員 中務 裕之（中務公認会計士・税理士事務所長 公認会計士） 委員 伊勢田道仁（関西学院大学法学部 教授）	
審議対象期間	平成29年4月1日（土）から 平成29年6月30日（金）まで	
抽出案件件数	4件	（備考）
競争入札（公共工事）	一	
随意契約（公共工事）	一	
競争入札（物品役務等）	4件	契約件名：公認会計士試験の試験会場運営業務一式 契約相手方：凸版印刷株式会社（法人番号 7010501016231） 契約金額：17,269,200円 契約締結日：平成29年4月3日 担当部局：近畿財務局
		契約件名：関西国際空港第1ターミナルビル旅具検査場ほか照明器具更新 契約相手方：株式会社きんでん（法人番号 1120001063033） 契約金額：48,600,000円 契約締結日：平成29年5月25日 担当部局：大阪税關
		契約件名：監視艇「わかしお」「あき」搭載監視カメラシステム賃貸借 契約相手方：海洋総合開発株式会社（法人番号 9010001065116） 契約金額：189,788,400円 契約締結日：平成29年5月15日 担当部局：神戸税關
		契約件名：合同庁舎等総合管理業務（区分1大阪合同庁舎第三号館） 契約相手方：日東カストディアル・サービス株式会社大阪支店（法人番号 9011401005058） 契約金額：125,821,059円 契約締結日：平成29年4月3日 担当部局：大阪国税局
随意契約（物品役務等）	一	
応札（応募）業者数1者関連	4件	・公認会計士試験の試験会場運営業務一式 ・関西国際空港第1ターミナルビル旅具検査場ほか照明器具更新 契約件名：・監視艇「わかしお」「あき」搭載監視カメラシステム賃貸借 ・合同庁舎等総合管理業務（区分1大阪合同庁舎第三号館）
委員からの意見・質問、それに対する回答等	下記のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>契約件名：公認会計士試験の試験会場運営業務 一式</p>	
<p>契約相手方：凸版印刷株式会社</p>	
<p>契約金額：17,269,200円</p>	
<p>契約締結日：平成29年4月3日</p>	
<p>担当部局：近畿財務局</p>	
<p>昨年は複数者による応札だったのか。また、昨年の業者も凸版印刷であったのか。</p>	<p>入札説明会参加者は複数者であったが、応札者は結果的に1者になった。また、昨年の業者も凸版印刷である。</p>
<p>短答式と論文式を分けて入札を行えば、他にも参加者が出てくる可能性があるのでないか。</p>	<p>全国的な試験であり、統一の条件下で実施する必要があるため、総合評価方式を採用し、まとめて入札を行うようにしたところである。</p>
<p>試験日を変えることはできないのか。</p>	<p>公認会計士・監査審査会の決定であり、試験日を変えるわけにはいかない。</p>
<p>入札説明会から企画書提出期限までが2週間程度で、この期間で足りているのか、といった疑問がある。</p>	<p>確かに、どういう体制を組んで運営するのかという企画書を提出するまでの期間が、説明会から2週間程度しかない。</p>
<p>公告では詳細がわからない。だから、説明会に来ているこんな細かいことを確認して、そこから業者は積算していく。</p>	
<p>この期間を、長くできないか検討されてはどうか。</p>	<p>検討することとしたい。</p>

意見・質問	回答
<p>契約件名：関西国際空港第1ターミナルビル 旅具検査場ほか照明器具更新</p> <p>契約相手方：株式会社 きんでん</p> <p>契約金額：48,600,000円</p> <p>契約締結日：平成29年5月25日</p> <p>担当部局：大阪税關</p>	
<p>説明会参加7者中バスの関係で辞退した者以外の3者の辞退理由は。</p>	<p>2者については入札参加資格が原因での辞退となる。残りの1者については、明確な回答は得られなかつた</p>
<p>予定価格の積算方法について、再度説明願いたい。</p>	<p>積算方法については、国土交通省監修「積算基準」を基に作成している。 なお、部材費については、業者から聞き取った値引率を定価に掛けたものと、インターネットに掲載されている取引価格を比較の上、決定している。</p>
<p>バスが容易に取得できないということは事前に予測できなかつたのか。</p>	<p>事前に確認したところ工事にはバスが必要であることが判明したため、仕様書において「バスの所持」を条件とした。</p>
<p>入札回数は1回か。</p>	<p>1回である。</p>
<p>非常に近い価格を指しているのが気になる。</p>	<p>ちょうどキリの良い数字を入れたためと思われる。</p>
<p>入札公告から提出期限までをもう少し長く設定できないか。</p>	<p>公告期限については、26日間と十分確保したつもりである。</p>
<p>工期を伸ばすことによりバス取得の時間を与えることはできなかつたのか。</p>	<p>工期末については、10月に既存の電球の交換時期を迎えるため当該交通費用削減の観点から設定したものである。また、LED化を早くすることにより月額の電気料も大幅に削減できる。</p>

意見・質問	回答
<p>契約件名：監視艇「わかしお」「あき」搭載監視カメラシステム賃貸借</p> <p>契約相手方：海洋総合開発株式会社</p> <p>契約金額：189,788,400円</p> <p>契約締結日：平成29年5月15日</p> <p>担当部局：神戸税関</p>	
<p>仕様書の内容は誰が決めているのか。また、仕様内容が厳しいから入札可能な業者が少ないのでないか。</p>	<p>仕様書は、関税局と各税關の監視艇運用部署が検討し作成したものである。</p> <p>カメラシステム構築に高度な技術力を求めているのは承知しているが、特に製作が困難とされる「動搖・振動安定旋回台」を製作できる業者は日本国内に複数存在することは確認している。</p> <p>入札辞退者から、「技術の進歩により、新たな制御方式が開発されている。」と聞き及んだことから、今後同様の調達を行う場合は仕様書の見直しを行い、一者応札とならないよう改善を図ることとする。</p>
<p>賃貸借期間を平成30年2月1日から開始するのはなぜか。また、契約期間の満了後はどうする予定か。</p>	<p>見積業者に対し工期を確認し、少しでも早く賃貸借を開始するよう期間設定を行った。</p> <p>監視艇が供用されている以上は、引き続き使用したい考えはあるが、契約期間満了後の契約方針は予算の裏付けがないので決まっていない。よって、50カ月のリース契約を締結したということである。入札説明時にその旨を明確に説明している。</p>
<p>契約期間満了後の買い取りや再リースの金額などの選択肢について契約書に明記し、国が選択肢の中から選んだ場合それができるよう条件を設定することはできないか。</p> <p>例：契約期間満了後購入する場合は10分の1、延長する場合は月額リース料の10分の1</p>	<p>予算の裏付けがない以上は、購入や再リースする場合の金額について契約書に明記することはできない。</p>

意見・質問	回答
<p>契約件名：合同庁舎等総合管理業務（区分1 大阪合同庁舎第三号館）</p>	
<p>契約相手方：日東カストディアル・サービス株式会社大阪支店</p>	
<p>契約金額：125,821,059円</p>	
<p>契約締結日：平成29年4月3日</p>	
<p>担当部局：大阪国税局</p>	
<p>業務が多岐に渡っており、契約業者が個々の専門業務を下請業者に委託する形態となっているが、下請業者と直接契約した方が安価になるのではないか。総合管理業務としてまとめて調達している理由は何か。</p>	<p>以前は個別に調達していたが、スケールメリットによるコスト削減や庁舎管理に関する窓口の一本化による運営上のメリットが期待されるため、総合管理業務としてまとめて調達している。</p>
<p>総合管理業務としてまとめた場合、入札参加業者が減る可能性もある。個別調達した場合のコスト比較を含め、今後検討してはどうか。</p>	<p>なお、当該庁舎程度の大規模な庁舎であれば、総合管理業務が主流になっていると認識している。</p>
<p>当該業務は4月1日開始だが、入札が3月に行われているため、作業人員確保等の準備期間が不足し、新規参加業者の負担となっているのではないか。</p>	<p>承知した。</p>
<p>入札の前倒しと複数年契約による調達を検討してはどうか。</p>	<p>入札の前倒しについては、他の業者から準備期間が不足しているとの意見は受けていないものの、再度検討したい。</p>
	<p>複数年契約については、他官署における事例を参考しながら検討したい。</p>